

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 貯蔵品の範囲について

給食材料,特定福祉用具販売品・・・原価法により期末棚卸額を計上している。

(2) 固定資産の減価償却について

車輜運搬具・什器備品・ソフトウェア・・・定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給与引当金・・・期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

2. 基本財産および特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職積立預け金	31,228,750	1,856,180		33,084,930
小計	31,228,750	1,856,180	0	33,084,930
合計	131,228,750	1,856,180	0	133,084,930

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	
小計	100,000,000	0	0	
特定資産				
退職積立預け金	33,084,930	0		(33,084,930)
小計	33,084,930	0		(33,084,930)
合計	133,084,930	0	0	(33,084,930)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	8,294,735	377,409	7,917,326
建物付属設備	6,148,435	461,254	5,687,181
車輜運搬具	15,281,850	11,706,282	3,575,568
什器備品	8,682,030	3,779,328	4,902,702
ソフトウェア	2,860,725	1,722,104	1,138,621
合計	41,267,775	18,046,377	23,221,398